

小・中学校給食費を無償化するための財政措置を国に求める意見書

今、貧困と格差が広がり、家庭で十分な食事が取れない子供たちにとって学校給食が大切な食事になっている。給食が教育の一環として提供され、子供たちが安心して学べる環境をつくる必要がある。

一方で、物価高騰の長期化が子育て世代の家計をさらに圧迫し、子供たちにも深刻な影響を与えており、なかでも給食費は家計の大きな負担になっている。

よって、本市議会は、小・中学校の給食費を無償化するための財政措置を国に求める。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和6年3月22日

大和市議会